



# INSTRUCTIONS (取扱要領書)

-J06277

2016-01-26

## メッセンジャーバッグ

### 概要

#### キット番号

93300099、93300100、93300101

#### 取り付け要件

お持ちのバイクのモデルにこのキットを正しく取り付けるには、追加のパーツやアクセサリーを別途購入し、取り付けなければならない場合があります。お持ちのモデルに必要な部品またはアクセサリーのリストは、パーツとアクセサリー小売カタログをご参照ください。または、www.harley-davidson.com (英語のみ)のパーツとアクセサリー欄をご覧ください。

ラゲージバッグを正しく取り付けるには、シシーバーアップライトおよびバックレストパッドが必要です。パセンジャーアップライトの後ろにラゲージを取り付けるには、ラゲージラックが必要です。

#### キット内容

このキットにはメッセンジャーバッグ1個が含まれます。

#### 取り付け

ハーレーダビッドソン社では、市販されるすべてのアクセサリーやその組み合わせをテストし、特定のものを推奨しているわけではありません。アクセサリーをバイクに取り付ける場合、または同乗者や荷物を載せて走行する場合は、次のガイドラインに従ってください。

#### 警告

オーナーズマニュアルの「アクセサリーと荷物」の項を参照してください。荷物の不適切な積載あるいはアクセサリーの取り付けは、走行安定性やハンドリングに悪影響を及ぼし、死亡事故や重大なケガにつながるおそれがあります。(00021b)

- ・ バッグは、パセンジャーアップライトとバックレストパッド上に取り付ける必要があります。
- ・ ラゲージラック上に取り付けた場合、ラゲージラックの最大積載量を超えないようにしてください。
- ・ 後部座席上に取り付けた場合、バッグ、その中身、取り付け部品の総重量が4.5 kg (10 lb)を超えないようにしてください。
- ・ バッグストラップをラックまたはパセンジャーアップライトに固定して、運転中にバッグが動かないようにします。
- ・ すべてのストラップを固定したか確認し、運転中にストラップが後輪に接触しないようにします。
- ・ 推奨タイヤ圧についてはオーナーズマニュアルを参照してください。

#### 警告

車両の最大許容車両重量 (GVWR) または最大許容車軸重量 (GAWR) を超えないように注意してください。許容重量を超えると、構成部品が故障し、車両の安定性およびハンドリングに悪影響を及ぼし、死亡事故または重大な人身事故を引き起こすおそれがあります。(00016f)

- ・ GAWRは車両本体とアクセサリー、車両、アクセサリーの最大重量、安全に運ぶことができるライダーとパセンジャーと荷物の最大重量の合計のことです。
- ・ GAWRは1本の軸に安全に積載できる最大重量のことです。
- ・ GVWRおよびGAWRについては、フレームステアリングヘッドまたはフレームダウンチューブの情報ラベルを参照してください。

#### 運転中のメッセンジャーバッグの装着

1. 「図1」を参照してください。メッセンジャーバッグのショルダーストラップ(1)を頭と片方の肩に通し、バッグがライダーの背中に来るようにします。
2. ショルダーストラップの長さを適宜調整します。
3. スタビライザーストラップ(2)をメッセンジャーバッグの底にあるDリングに接続します。次にスタビライザーストラップをショルダーストラップ(1)に接続して、運転中にバッグができるだけ動かないようにします。

is08660



1. ショルダーストラップ
2. スタビライザーストラップ

図1. ショルダーストラップとスタビライザーストラップ

#### 後部座席またはラゲージラックへのメッセンジャーバッグの取り付け

#### 注記

パセンジャーアップライトの後ろにラゲージを取り付けるには、ラゲージラックが必要です。

1. 「図1」を参照してください。ショルダーストラップ(1)とスタビライザーストラップ(2)を取り外して、リアホイールや塗装面に接触するのを防ぎます。
2. 「図2」を参照してください。バッグの面ファスナーのマウントストラップ(1)をパッセンジャーアップライトとバックレストパッド(2)の上にスライドさせます。面ファスナーのマウントストラップは、適切にフィットするように開いて調節することができます。
3. パッセンジャーアップライトチューブにバッグの底のロックストラップ(3)を巻きます。写真の通りバックルの半分を接続し、ストラップをしっかり締めてバッグを車体に固定します。
4. バッグが車体にしっかり固定されているか確認します。
5. 面ファスナーのタブを使用して余分なロックストラップ材を固定して、リアホイールや塗装面との接触を避けます。



図2。パッセンジャーアップライトマウントメッセンジャーバッグ